

# 広報 もりまち

Morimachi Public Information 2026

令和8年

3月号

No.831



**特集** 森町を語る会 ..... 2～5

**注目記事** 4月1日から役場の組織が変わります... 6  
こども誰でも通園制度 ..... 7

## 今年は晴天の下、開催！第53回森町ロードレース大会

2月1日、第53回森町ロードレース大会が開催され、今年は全国から2,275人のランナーがエントリー、1,998人が完走しました。年々参加人数が増えており、福岡県など遠方からの参加もあるなど、町最大のスポーツイベントとして大きな盛り上がりを見せています。

# 令和7年度 森町を語る会 第10次森町総合計画策定に向けて

毎年開催している「森町を語る会」を、今年度は「第10次森町総合計画策定に向けて」と題し、町内6地区で開催しました。町長が出席し、「みんな考えよう未来の森町」をテーマに各地区の皆様と直接意見交換しました。町民の皆様からいただいたご意見は現在策定中の第10次森町総合計画に生かしていくとともに、今後の町政運営の参考とさせていただきます。

問 政策企画課プロモーション戦略係 ☎85-6305



森区  
令和7年11月23日  
総合体育館競技場  
参加者 36名

**問** 人口減少に伴い町内会の担い手が不足している。防災力の強化が急務であり、自助共助の強化が必要ではないか。



**答** 人口減少は森町だけでなく日本全体の課題であり、東京への一極集中が続いている。

森町は平成26年に「消滅可能性自治体」とされたものの、令和6年4月の公表ではその対象から外れた。しかし、国の推計では今後も人口減少が進むと予測され、町内会運営

や地域防災力の低下への影響が懸念される。

国では「地方創生2.0」を策定し、人口減少を前提にした国づくりを進めている。

町ではこれまで移住・定住促進や空き家活用などに取り組み、一定の成果はあるものの、人口増加には至っていない。人口減少を緩やかにしつつ、人口減少社会に合ったまちづくりの考え方についても町民の皆様と意見交換を重ねながら第10次総合計画を策定していきたい。

人口減少対策としては、定住推進課を設置し移住・定住促進に取り組んでいるが、仕事や教育、生活環境など移住のハードルは高いため、まずは交流人口や関係人口を増やすための生活価値体験ツアーを実施するなど、国の支援も活用しながら進めていきたい。

町内会は地域コミュニケーションの要である。町は負担軽減を図るので、各町内会が

自らの課題や環境に応じて活動を検討していただきたい。

南海トラフ地震が発生した場合、役場の職員も被災することが想定されるため、災害対策本部要員も100パーセントの参集はできない。まずは自分の命を守る自助、次に地域で助け合う共助が不可欠であり、町内会や自主防災会には、町の補助制度を活用して必要な資機材の事前準備を進めていただきたい。また、町の防災訓練についても実際の災害を想定した訓練や避難所運営の具体的な検討を、自主防災会と連携しながら進めていく。

### その他の意見（抜粋）

● 高校生から、森町に住みたいが、土地を売ってくれないという声を聞いた。空き家・空き地の対策を進めてもらいたい。

● 町は観光のポテンシャルが高い。インバウンドに期待



したい。交流人口等について町の取組みを聞きたい。

●他市町では公共施設のWIFIが充実している例もある。町でもインターネットインフラの整備を進めるべきではないか。

●城下の古民家活用をさらに進めてほしい。都市公園整備及び旧郡役所移築と併せて、旧城下学校も同じ場所に移築してほしい。

●自主防の会長任期を複数年にするなど、行政からの指導を強化してほしい。



**田区** 令和7年11月23日  
**園地** 園田総合センター  
参加者 27名

**問** 空き家の急増により防犯・防災・景観悪化の問題が懸念される。空き家解体の補助金など考えられないか。

**答** 総合計画の中では空き家について具体的なことは細かくは記載しないが、空き家については別に調査を実施し、空き家対策計画

を策定している。平成28年度と令和4年度に実態調査を行い、町全体や地区ごとの空き家数を把握した上で、対策を進めている。

空き家対策として空き家・空き地バンクにより購入希望者とのマッチングを推進しているが、登録件数は多くない。所有者には、家財道具の処分や修繕が必要になるなどの事情があると思われる。

空き家・空き地バンクに登録されている物件を購入または賃借する場合は残置物処分費に対し上限10万円、リフォームに対し上限30万円の補助制度がある。解体等については所有者に対応をお願いすることになるが、周辺に危

険が及ぶような空き家については解体を補助する制度もある。今後は民間事業者の協力も得ながら進めたい。

**その他の意見（抜粋）**

●現在地域でやっている小藪川の草刈りを町の予算でやってもらえないか。除草剤散布できないか。他の地区で問題は出ているか。

●今後、旭中の生徒数が減る見込みと聞いた。袋井市三川地区の生徒に、旭中に通ってもらってはどうか。

●町の最大の課題は人口減少であり、若者の流出を防ぐ必要がある。袋井市との境界付近は住宅用地として適していると思う。また、高速道路へのアクセス道路の整備や企業誘致を進めることで移住促進を図るべきだと考える。

●工場を誘致して外国人が増えたと治安が悪化しないか。町として企業をどのように選ぶか。どのように不安を解消するか。

●耕作放棄地の対策を聞きたい。

●草ヶ谷の秋葉山常夜灯を整備してほしい。

●公共下水道の接続率を上げて、住民の負担を軽減してもらいたい。

**田区** 令和7年11月29日  
**飯地** 飯田総合センター  
参加者 37名

**問** 若者のUターンを促進し、地域活動の負担軽減を考えてほしい。町内会へ望むことを聞きたい。



**答** 若い世代の定住促進策として、町では新婚世帯への応援金交付の実施や、国の結婚新生活支援制度の活用に取り組んでいる。子育て支援では、入学時の応援金を導入し、保育園増設で待機児童を解消している。さらに、県外で生活する森町出身の学生に特産品を送る「つながる森町

学生応援定期便事業」で森町とのつながりを維持し、将来のUターンの促進に取り組んでいる。

子どもの頃からシビックプライドの醸成は重要だと認識しており、近年は伝統的な行事や町の偉人等の情報を動画で発信することにも取り組んでいる。

町では定住推進課を設置し、移住・定住促進に取り組んできた。移住のハードルが高いことを踏まえ、交流人口・関係人口の拡大も重視しており、二地域居住の促進に取り組んでいる。生活価値体験ツアーでは、栗のいが剥がしなど都会では味わえないことを体験してもらい、定住につなげる取組を進めている。

人口減少で消防団員が減少する中でも、地域防災力を維持するため、高機能な消防車両の導入を進めているほか、OBや女性などを対象とした機能別消防団員制度を創設した。また、町内会長の負担軽減として、希望に応じて文書配布の際にメールを活用するなどの工夫を進めている。

国の「地方創生2.0」でも人口減少を受け止め、減少局面

でも活力ある地域づくりを目指す方針であり、森町も人口減少を抑制する一方で、人口減少を前提としたまちづくりの考え方も必要と考え、計画策定を進めたい。

### その他の意見（抜粋）

● 町内会費が高い。町民税を減税してほしい。そうすれば人口も増えるのではないか。

● 移動支援ボランティアをもっと拡大してはどうか。

● 町道でも、地元住民しか使わない道については、地元町内会に負担を求めするなど、メリハリのある整備をしてはどうか。

● 幼稚園を保育園に移行してはどうか。

● お祭りの担い手が不足している。町で対策できないか。

宮区  
令和7年11月29日  
一宮総合センター  
参加者 23名

**問** ふるさと納税の寄附者が使途を選べる仕組みになっているが、「町長にお

まかせ」はどのように使われているか教えていただきたい。



**答**

毎年、広報もりまち6月号にふるさと納税寄附金の使い道を掲載している。「町長におまかせ」は寄附をされる方が使途を指定しない、という意味で選択されており、地域包括ケア講座、産業立地奨励、電動アシスト自転車購入費補助、町道改築、プロモーション事業など町の幅広い施策に活用している。

ふるさと納税は年間約4億円の寄附があり、返礼品代や送料などの経費を除いた約半分が町の収入となる。この資金は一度基金(貯金)に積み立てているため、その年のお金は何に使われたか明確に分けることは難しい。新しい事業を始める際、他の事業を取りやめることによって財源を作ろうとすると住民サービスの低下を招くおそれがあるが、そのようなことがないように

ふるさと納税を活用している。例としては、遠州の小京都リノベーション推進事業や森つ子就学応援金などに充てている。

企業誘致を見据える考えから、遠州森町スマートカー車長制限解除課題整理検討業務なども実施しており、今すぐに必要な事業だけでなく、将来を見据えた事業にも配分している。

### その他の意見（抜粋）

● 小國神社の参道である明神通りの景観を保全するためにも、地元の草刈りを援助してほしい。

● 耕作放棄地の活用に向けて、農地の空き地バンクを設置してほしい。

● 豪雨による冠水が心配。特に掛井地区の排水対策をお願いしたい。

● 最終処分場から有害物質が流出していないか不安。関係する情報は公開されているか。有機フッ素化合物などの汚染が心配。

● 休園中の一宮幼稚園を地域で活用できるようにしてほしい。

倉区  
令和7年11月30日  
三倉総合センター  
参加者 31名

**問** 人口減少を抑制するのではなく、人口減少を前提とした施策を考えてはどうか。



**答**

人口減少は森町だけでなく、全国的な課題である。戦後の高度成長期とは異なり、今後人口増加や経済成長は見込みにくいことを前提に対応策を考える必要がある。森町は平成26年に「消滅可能性自治体」とされたが、令和6年4月の公表の際には除外されている。しかし国の推計では令和12年には1万5,000人を下回り、その後も減少が続く見込みとなっている。

人口減少や高齢化は地域コミュニティや防災体制に深刻な影響を与え、日本全体の経済縮小も予想される。国は

「地方創生2.0」を策定し、次の10年で人口減少を前提とした施策を展開する方針を示している。

町は移住・定住促進のため定住推進課を設置し施策を実施しているが、人口減少の抑制効果は限定的で、自然減が大きな要因となっている。若者の流出で社会減も進む一方、外国人労働者の受け入れが少しずつ増加しており、今後更に増えると考えられる。外国人と地元の人たちがうまく共生できるよう多文化共生の取組も必要と考える。

また、町は子育て支援に力を入れ、経済的負担軽減を図っている。結婚する年齢が高くなっているが、商工会が行う婚活イベントの支援なども行っている。

人口減少を前提としたまちづくりの考え方は必要と考えられている。しかし、税収減や担い手不足の中で、長期的には事業の取捨選択など判断が難しい部分もある。地域の皆様にご理解をいただきながら取り組んでいきたい。

災害対応では自助共助が重要であり、成熟された地域コミュニティを是非維持していた



だきたい。また、先進事例を研究導入するとともに、町の成功事例を発信していきたい。

その他の意見（抜粋）

● 空き家、自然環境、人のつながりといった町の良さをいかして若者の移住を促進してほしい。

● 子供の居場所が少ない。児童館もいいが、小学生が勉強したり、親の帰りを待てるような場所を設けてほしい。

● 旧三倉小は民間の事業ではなく地元住民が使える施設として活用してほしいか。

● 道路の通行に支障となる木の除去について、道路付近については民地でも許可を得ずに伐採できるような仕組みを作り、少しずつ予防的に伐採してほしいか。

方区 令和7年11月30日  
旧天方小体育館  
参加者 28名  
天地

問 7月に天方地区町内会  
長会としてアクティ森

について要望したが、その後どのような状況か。



答

令和7年3月26日に議会から「アクティ森の運営は町が関与せず、民間譲渡または廃止すべき」との提言があったが、町は必要な施設として今後も管理する方針を示した。その後、7月30日に地元から継続と活性化を求める要望書が提出された。

アクティ森は開設以来、(株)アクティ森が運営しており、現在は指定管理者制度で管理している。(株)アクティ森は町長が社長を務めているが、人件費や物価高騰で経営が厳しくなり、体制を見直す意見があったことなどから、指定管理期間が終了する令和8年3月末以降の指定管理者については、民間事業者を公募し、(株)アクティ森は公募に参加しないこととした。現在、(株)アマガタが管理しているコテージアクティと吉川キャン

ンプ場については、指定管理の期間が令和9年3月末までとなっている。これら3つの施設が一括であれば相乗効果が得られ、望ましいことから、令和8年4月からアクティ森、令和9年4月からコテージアクティと吉川キャンプ場を一体で管理することを公募の条件とした。

現地説明会の参加も条件として公募を実施した。説明会には2社が参加し、最終的には(株)CSAトラベル1社が応募し、選定委員会でも適当と判断された。(株)CSAトラベルは静岡市の企業で宿泊施設や温泉、飲食施設を運営し、アクティ森のコンサルティング経験もある。12月議会で可決されれば、令和8年4月に引き継ぐ予定となる。

また、ヤマハ発動機(株)と連携し、アクティ森のペタールバイクをマウンテンバイクパークに改修する計画である。ヤマハ発動機(株)が世界初の電動アシスト自転車PASを森町の工場で開発した経緯から、「e-Bikeのふるさと森町」を掲げて連携を推進しており、令和7年3月に地域活性化に関する包括連携協定

を締結し、自転車を軸とした地域活性化に取り組んでいる。マウンテンバイクは世界で約2,000万人の愛好者がいる成長市場で、海外では富裕層に人気が高い。日本でも拡大の可能性がある。

アクティ森に初心者向けマウンテンバイクパークを設け、ヤマハ発動機(株)が運営を担当し、町内の既存の上級者向けコース(Million Petal Bike park)や古道トレイル整備と連携し、家族層や初心者を取り込み、地域活性化と施設利用促進を図る。

アクティ森は町の施設として維持しつつ、地域活性化のため民間の力を活用することとなる。運営は町内企業から町外の企業に移るが、地元との連携は継続してもらいたいと考えている。引き続き地元の皆様にもご理解ご協力をお願いしたい。

その他の意見（抜粋）

● 森林の整備が重要と考える。広葉樹の植林を進めてもらいたい。マウンテンバイクの利用者から直接、

通行料や入山料などの料金を徴収できないか。

● 就農を希望する若者に対する移住促進に力を入れてほしい。

● アクティ森の事業として農地の貸し出しや耕作の体験をやつてはどうか。有識者を入れて戦略会議をやつてはどうか。

● 川の濁水対策を進めてほしい。

「森町を語る会」の開催にあたり多くの皆様のご協力をいただきました。誠にありがとうございました。



# 4月1日から役場の組織が変わります

産業課を廃止し、農林政策課及び産業政策課を新設します。この機構改革により、行政サービスの質の向上を図ります。また、これまで住民生活課で行っていた合併処理浄化槽に関する受付事務を上下水道課へ移行し、公共下水道事務との窓口を一本化することで、住民サービスの向上を図ります。

農林政策課は役場本庁舎 2 階、産業政策課は森町町民生活センター 1 階に配置します。



## 課の新設

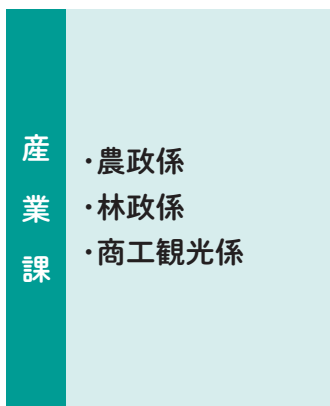
### 農林政策課

- 農政係……………農業振興（水田農業振興・茶業振興・中山間地域農業振興）、担い手育成支援（認定農業・農業経営士）、新規就農支援 ほか
- 農地管理係………農業委員会事務局、農地法及び農業経営基盤強化促進法に関する事務、農地中間管理事業、耕作放棄地対策、農業者年金事務 ほか
- 農林土木係………農地及び農業用施設の新設改良等、林道の新設改良等、治山施設の維持補修等、災害復旧工事 ほか
- 林政係……………林業振興、保安林に関する事務、森林簿及び林地台帳の管理、猟政、鳥獣被害防止、緑化推進、町民の森の管理 ほか

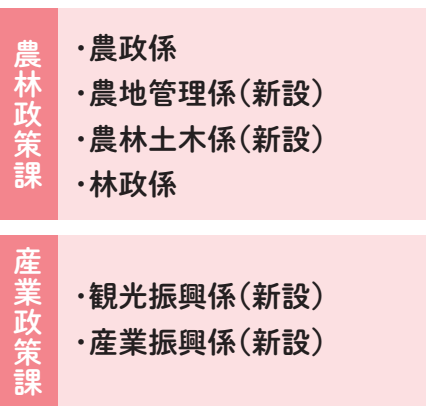
### 産業政策課

- 観光振興係………観光振興（観光宣伝）、観光協会事務局支援、森町体験の里（アクティ森）・天方宿泊施設（コテージ・アクティ）・吉川キャンプ場（カワセミの里）の管理、遠州の小京都まちづくり、消費者保護、度量衡 ほか
- 産業振興係………商工業振興、企業誘致、労働福祉及び雇用対策、産業祭事務局 ほか

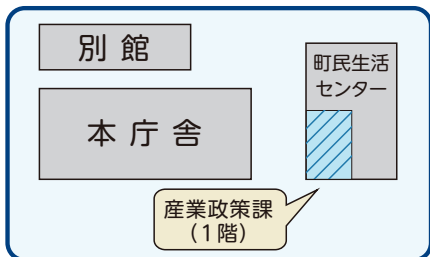
## 現在



## 令和 8 年 4 月 1 日以降



## 配置図



## 業務担当の変更

住民生活課生活環境係の業務のうち、合併処理浄化槽の補助金受付業務は上下水道課下水道管理係に変更となります。

## お知らせ

各課・係への直通電話番号や業務内容は、広報もりまち 3 月号と同時に配布する別紙「森町役場電話番号表」をご覧ください。

# こども誰でも通園制度 令和8年4月からスタートします!

「こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)」は、全てのこどもの育ちを応援し、保護者の就労の有無や理由を問わず時間単位で柔軟に保育所などを利用できる新たな通園制度です。

集団での体験を通してお子さんの成長を後押しするほか、保護者と保育士や地域との関わりから子育ての楽しさや悩みを共有するきっかけづくりを支援します。ぜひ利用してみてください。

## Q どんな制度なの?

普段保育所などに通っていないお子さんが対象で、月10時間まで保育所などを利用することができます

理由を問わず誰でも使ってOK♪  
働いていなくても使えます!

## Q こどもにとってのメリットは?

家庭とは異なる経験や年齢の近いこどもとの関わりを通じて、こどもの興味関心が広がり、社会性が育まれます

## Q 保護者にとってのメリットは?

保育士などの専門家から助言を受けたり、他の保護者とのつながりが生まれることで、子育てへの不安感の軽減に繋がります



## Q「一時預かり」との違いは?

### 一時預かり事業

家庭での保育が一時的に困難となった場合などに一時的にお子さんを預かる制度です  
→「保護者の立場からの必要性」に対応することを目的としています

### こども誰でも通園制度

保護者のためにお子さんを預かるのではなく、「こどもの育ちを応援すること」を目的としています

## ★制度概要★

対象のこども	以下の条件すべてに該当するお子さん ・0歳6か月～満3歳未満である ・利用日時点で、認可保育所・幼稚園・認定こども園・地域型保育事業(小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業)・企業主導型保育事業所に通っていない
利用可能施設	町の認可を受けた町内の保育所や小規模保育事業所で実施予定
利用料金	1時間あたり300円程度 ※食事の提供や制作活動の実施などにより、給食費や実費の徴収があります
申込方法	専用WEBシステムから利用認定申請や利用予約等を行います ★利用までの流れ★ 
利用について	最大月10時間まで利用可能です。 ※翌月への時間の繰り越しはできません。

※詳しくは森町ホームページをご覧ください

[https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/gyosei/kosodate\\_kyoiku/kodomodaredemo/6643.html](https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/gyosei/kosodate_kyoiku/kodomodaredemo/6643.html)





目録を手渡す鈴木心麻さんと鈴木心翔さん

みんなが集めた一円玉を贈呈

1月16日、森町子ども会育成連合会(山本真充会長)から社会福祉協議会へ「一円玉を役立てよう運動」で各地区から集まった一円玉募金の一部2万円が贈呈されました。森町子ども会育成連合会を代表して鈴木心麻さん(森小4年)と鈴木心翔さん(森小2年)が同協議会を訪れ「みんなで協力して集めました。困っている人たちに役立ててください」と村松事務局長に募金を手渡しました。募金は、社会福祉協議会のほか、町内の小学校や児童館、デイサービスセンター、ワークスつばさ「もみの木分場」にも贈られました。

**森町病院友の会が受賞**

1月28日、森町病院友の会が県から表彰を受けました。「地域医療懇談会」の開催をはじめ、医療への理解を促進する永年の活動が高く評価されました。

**「人生会議」について考えよう**

1月24日、森町家庭医療センターで森町病院友の会(北川勝二会長)ほか県内の8団体が主催し、講演会「私の看取り、あなたの看取り」(こころつないで)が開催されました。参加者は、家族の看取り経験者の話を聞き、人生の最終段階までをどのように生きるかについて話し、人生会議(ACP)ともいう)について考える機会になりました。



自らの経験を踏まえて意見交換する参加者



放水を行う関係者

**文化財を災害から守ろう**

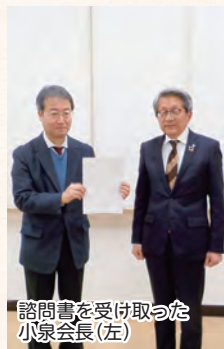
1月25日、山名神社で文化防災訓練が行われました。1月26日の「文化財防火デー」に合わせ、森町教育委員会と袋井消防本部が主催し、山名神社消防団・町内会などの協力により行われたものです。訓練は、神社付近での火災発生を想定して行われ、地元町内会による初期消火活動の後、消防署や消防団による放水が行われました。参加者は県指定文化財である本殿をはじめ貴重な文化財を災害から守るため、災害時の対応や、お互いの連携について確認しました。

**国保運営協議会から答申**

2月5日、森町国民健康保険運営協議会の清水会長から令和8年度森町国民健康保険事業及び国民健康保険税の賦課方法の変更(税率改定)について、審議の結果が手渡されました。



答申を手渡す清水会長(右)



諮問書を受け取った小泉会長(左)

## 第10次森町総合計画策定を諮問

2月5日、町民生活センターで第2回森町総合計画審議会が開催されました。審議会は町議会議員、民間事業者や町内各主要団体の代表、大学教授、県の代表者などで構成されています。条例に基づき太田町長から小泉会長に対して総合計画策定についての諮問書が手渡されました。



I chose driftwood for the third test material and managed to turn a large tree root collected from the Yoshikawa River into this unique coffee table. After scraping out the dirt and embedded stones, it was hours of sanding and polishing. Although I was satisfied with the final results, it seems I learnt the hard way on how to use driftwood. This table is currently on display at Noyau. Let me know what you think of it!

**地域おこし協力隊通信 No.33**

協力隊の望月です。地域資源テスト素材3つ目は「漂流木」。吉川で調達した大きな根っこがユニークなコーヒーテーブルになりました。木に絡まった土と石を取り除き、その後はひたすら削って磨いての繰り返しです。最終的には満足できた作品になりましたが、流木を物作りに使うということの大変さを学んだ期間となりました。現在はフレンチ食堂&カフェ「フワイヨ」で展示させていただいております。お立ち寄りの際はぜひ感想を教えてください！



クマ出沒に備えて

2月5日、森町文化会館でクマ出沒時等の初動対応に係る打合せが行われ、県、警察、消防、猟友会などの関係者15名が出席しました。

町内ではクマ出沒を断定できる痕跡などは確認されていませんが、出沒に備え、対応マニュアルの整備を進めています。



意見交換する関係者

就職フェアで町の企業をPR

2月15日、総合体育館で「森町仕事・就職フェア」が開催され、町内の企業20社が参加し、来場した就職希望者に向けて仕事の魅力をPRしました。



企業と来場者の面談

森町家庭教育支援チームが  
文部科学大臣表彰を受賞



(左から) 山崎浩子さん、金田智世さん、太田町長、山本幸子さん

2月16日、森町家庭教育支援チームの代表3名が町長を訪れ「特色ある活動を行っている家庭教育支援チームをたたえる文部科学大臣表彰」の受賞を報告しました。金田さんは「10年前に一つの幼稚園から始まった学習会が、町内全ての幼稚園・保育園・小中学校で開催されるようになり、このような賞をいただけるまでになりました」と報告。さらに、「この活動を続けてこられたのは、50年前から家庭教育の充実を願い、教育委員会が各園や学校に開催をお願いしている森町独自の『3つの学級』があったから。これからも寄り添う姿勢を大切に、保護者の皆さんが安心して話し合える場を作っていきたい」と、感謝と決意を新たにしました。

森小で職業学習  
将来の姿を考えよう

2月6日、森小で「マイドリームプラン」と題して職業学習が行われました。これは児童が将来に対して夢や希望をもち、社会的・職業的な自立について考えるきっかけになるよう、6年生の総合学習の時間に行われたものです。この日は町内で働いている方6名が講師を務め、仕事内容や仕事に対する考え方について話ししました。児童からは仕事の上での苦労ややりがいなどについて質問が挙がり、講師の姿を通して自分たちの将来の姿を思い描いている様子でした。



消防の仕事について話を聞く児童

山名神社舞楽保存会が  
知事褒賞を受賞



(左から) 太田町長、中村会長、村松指南役

2月6日、山名神社舞楽保存会(中村雅好会長)が町長を訪問し、県知事から文化財保存活用の取組に対し褒賞を授与されたことを報告しました。1月20日に県庁で行われた授与式では、塚本秀綱副知事から中村会長に褒状が直接手渡されました。保存会が飯田小学校との交流やイベントにおける舞楽の披露などをとおして文化財への理解を広げてきたことや、年間を通じての稽古により後継者の育成に取り組んでいることなど、ふじのくに文化財保存・活用推進団体の模範となる活動が高く評価されました。

ボランティアアジニアフェスタで  
笑顔あふれる交流

2月8日、保健福祉センターで「もりのふくしボランティアアジニアフェスタ」が開催され、小学生32名が参加しました。これには多くのボランティア団体やカステラ、男性料理クラブによるカステラトリュフ作りや手話サークルによる手話カルタなど、様々な体験が用意されました。視覚障がいのある方や中高生が運営ボランティアを務め、互いに交流を深めました。参加者からは「楽しい活動ばかりだった。また来年も参加したい」と喜びの声が聞かれました。



カステラトリュフ作りを体験する参加者

もり

もり

## Topics

## 小國神社・天宮神社で節分祭



豆まきを行う奉仕者ら(小國神社)



無病息災を祈願して弓を射る奉仕者(天宮神社)



豆まきを行う奉仕者ら(天宮神社)

2月3日に小國神社、2月7日に天宮神社で、節分祭が行われました。小國神社では色とりどりの装束の年男役、年女役の奉仕者が集い、福笑い神事後、豆まきを行いました。天宮神社では、弓で鬼をはらう追儺神事が行われ、奉仕者が鬼に見立てた的に向かって矢を放ち、無病息災や家内安全を祈念しました。両神社に集った参拝者は福を呼び込もうと懸命に豆を拾い、にぎやかに1年の平穏を祈りました。

## 北海道とオンラインで交流



会話を楽しむ生徒

1月23日、森中で北海道森町の生徒とのオンライン交流が行われました。インターネット回線を利用したビデオ通話により、両校の2年生同士が少人数のグループに分かれて会話を楽しみました。お互いに自分たちの学校や地域について紹介した後、相手の地域の暮らしなどについて質問し合うなど、和やかな雰囲気です話弾みました。生徒からは「気候の違いに驚いた」「実際に会ってみたい」などの感想が聞かれました。

## 一足早く、豆まき会



豆まきを楽しむ子どもたち

1月31日、児童館でじどうかんまつり「豆まき会」が開催され、約160人が参加しました。豆まきの前にはラジオパーソナリティの「まつちよさんと仲間たち」によるマジックショーやミニライブが行われ、子どもたちは一緒に歌ったり踊ったりして楽しみました。その後、「鬼は外! 福は内!」の掛け声で豆やお菓子がまかれ、子どもたちは歓声を上げながら豆を拾い、一足早い節分を楽しく過ごしました。

# 2026 2.1 第53回森町ロードレース大会

2月1日、第53回森町ロードレース大会が開催されました。距離別（ハーフ・10km・5km・3km）の4種目、年齢男女別31部門に全国から2,275人のランナーがエントリーし、1,998人が完走しました。参加者は、「遠州の小京都森町」を駆け抜け、沿道から送られる町民の温かい声援の中で、爽やかな汗を流しました。

## 町最大のスポーツイベントを町民らがサポート

当日は、早朝から400人を超える役員やボランティアなど大勢の皆さんが、駐車場や会場内の案内など大会の運営をサポートしました。沿道の人たちからは、応援の旗が振られるなど、ランナーに熱い声援が送られ、町ぐるみで大会を盛り上げました。開会式では、「第26回静岡県市町対抗駅伝競走大会」森町メンバーの小池実優さん（宮園小6年）、天野妃奈子さん（宮園小6年）、岡田琴葉さん（宮園小5年）の3人が力強く選手宣誓を行い、大会での健闘を誓いました。

また、最高齢出場者や遠隔地からの参加者にも恒例の表彰が行われました。



町内で主要部品が製造されているe-Bike（電動アシスト付き自転車）がランナーを先導しました。



ハーフの部女子全体1位でゴールした沖千都さん（御前崎市）（写真中央）。各部門の上位に入賞した選手にはレタスなど町の特産品が贈られました。



ハーフの部男子全体1位でゴールした小川志生さん（浜松市）。「ハーフマラソンは初挑戦でしたが、小学生の時から出場していたこの大会で楽しく走ることができてよかったです。」と語りました。

エントリー数 2,275人  
完走者 1,998人

### 遠隔地賞

北・東 廣川 鳳介（千葉県市原市）  
南・西 関島 桂（福岡県宗像市）

### 最高齢者賞

男性 西郷 文雄（90歳・牧之原市）  
女性 石上 みよ（91歳・掛川市）

# 森町ちゃっとメールが終了します

3月31日に森町ちゃっとメールが終了します。引き続き情報の配信を希望される方は、森町公式LINEをご利用ください。LINEを利用しない方は森町防災メールをご利用いただけます。森町防災メールでは防災情報のみを配信します。

森町公式LINEの登録はこちらのQRコードから▶



## 森町防災メールご登録の前に

- 画面の案内に従い、メール配信サービスの利用規約に同意していただいた上で、ご登録をお願いいたします。
- 「@sg-p.jp」ドメイン又は「mori@sg-p.jp」アドレスからのメール受信を許可する設定を行ってください。
- URL付きメールの受信を許可する設定を行ってください。

## 森町防災メール登録方法

**1 空メールを送信します。** サイトにアクセスし、「空メールを送信する」から空メールを送信します。

PC・スマートフォンの場合



フィーチャーフォン(ガラケー)の場合



共通

「空メールを送信する」を押し、メール画面で何も入力せずにメールを送信してください。  
※メールが起動しない場合は、手動でメールを立ち上げ、右記アドレスに空メールを送信してください。 t-mori@sg-p.jp

**2 メールが届きます。**



メールに記載された登録用URLを押します。

問

町公式LINEについて:役場政策企画課プロモーション戦略係☎85-6305  
森町防災メールについて:役場危機管理課危機管理係☎85-6302

## 森町の歴史 ~遠州の小京都ばなし~

教育委員会社会教育課

### 第十七話 日本近代建築板金の泰斗・山田信介 (その八)

【広報もりまち令和8年1月号「森町の歴史・第16話」からのつづき】

第10~16話まで、迎賓館赤坂離宮等、明治から大正時代の名立たる近代建築の屋根等の板金工事に携わった、徳川家康の御用鋳物師山田七郎左衛門の末裔、森町出身の山田信介の活躍を述べてきました。

信介が板金を手掛けた建物を列挙(第15、16話参照)するだけで、彼の偉大さを十分に語ることはできませんが、その活躍は、近年までほとんど世に知られていませんでした。彼の名が森町でも知られるようになったきっかけは、松本茂氏の小説『鋳物師七郎左衛門』が第21回伊豆文学賞(2018)の最優秀賞を受賞したことでした(審査員:村松友視氏 他3名)。この小説は、森町立図書館に所蔵されていますので、ぜひ読んでみてください。

信介に関する言及は、明治から昭和にかけての書物の中に散見されます。その中で特に彼を高く評価している文章を二つ紹介します。

昭和5年(1930)に発行された、当時の建設・土木業界の信用調査記録『土木建築請負並に関係業者信用録』に、次のように紹介されています。「…氏は板金工業に関しては学理及び実地共其の蘊奥を究め斯界における泰斗として全国同業者間に知らる…」。

信介は、板金工業の泰斗(大家、第一人者)として全国に知られていました。竹中工務店の14代竹中藤右衛門著『私の思い出』(1962)に、明治時代後期の関西の建築業界の様子が書かれており、その中に次のような記述があります。「…洋風の鋳工事といえば、どうしても東京から山田信介という人に来てもらわないと仕事にならないのが一般であった。この人は河合浩蔵先生がよく使っておられたが、それは先生についてドイツへ実地の研究に行ってきた人であった。当時の洋風建築では鋳工事は最も重要な仕事であった」。信介は大阪に出張所を開設し、帝国京都博物館(京都国立博物館旧館)、大阪市中央公会堂等を手掛け、関西でも大いに活躍しました。つづく。

参考:松本茂「四天王寺頌徳鐘と山田信介」『遠江』第42号(2019)

問 教育委員会社会教育課文化振興係 ☎85-1114



第21回伊豆文学賞優秀作品集  
『鋳物師七郎左衛門』



# 2026年度(令和8年度)森町こども保健ガイド



会場：保健福祉センター 2階

(2026年4月～2027年3月)

持ち物：森町健診・相談つづりの表紙又はもりっこHPをご覧ください。

<https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/morikko/sodachi/4799.html>

## 問合せ先

役場健康こども課こども家庭係  
☎86-6330

お子さんの 誕生日	① 健診		② 相談、他		
	3歳児健康診査(※) 受付時間13:30～14:00		～来所時のお願い～ 体調不良の方は、事前に連絡をお願いします。皆さんの健康を守るため、ご理解・ご協力をお願いします。		
令和5年	3月				
	4月	5月13日(水)			
	5月	7月15日(水)			
	6月				
	7月	10月7日(水)	2歳6か月児相談 受付時間9:00～9:30		
	8月				
	9月	11月4日(水)	5月20日(水)		
	10月				
	11月	令和9年1月6日(水)	7月8日(水)		
	12月				
	令和6年	1月	3月3日(水)	9月16日(水)	
		2月			
3月			11月18日(水)		
4月					
5月					
6月		1歳6か月児健康診査(※) 受付時間13:00～13:30	令和9年1月20日(水)	7月1日(水)	
7月			3月17日(水)	10月21日(水)	
8月		4月8日(水)			
9月					
10月		5月13日(水)			
11月		7月15日(水)			
12月					
令和7年	1月				
	2月	10月7日(水)			
	3月				
	4月	11月4日(水)			
	5月	令和9年1月6日(水)			
	6月		6か月児相談 受付時間9:00～9:30		
	7月	3月3日(水)			
	8月		4月15日(水)		
	9月				
	10月		6月10日(水)		
	11月		8月19日(水)	予防接種のしおり交付 受付時間9:15～9:30	
	12月			令和9年3月10日(水)	
令和8年	1月		4月7日(火)		
	2月		5月7日(木)		
	3月		6月2日(火)		
	4月		7月7日(火)		
	5月		8月4日(火)		
	6月		9月1日(火)		
	7月	令和9年2月3日(水)	10月6日(火)		
	8月		11月10日(火)		
	9月		12月1日(火)		
	10月		令和9年1月5日(火)		
	11月		2月2日(火)		
	12月				
令和9年	1月		3月2日(火)		



マイナ保険証又は、健康保険の資格情報のお知らせ、上記がない方は健康保険の資格確認証をお持ちください。

※1歳6か月児健康診査と3歳児健康診査は、時間を区切って同日開催する日があります。



持ち物はこちらから！  
健康診査、相談の持ち物は  
月齢によって変わります  
必ずQRコードでご確認ください

## 母子健康手帳交付

対象：医療機関で医師に妊娠の診断を受け、予定日が確定している妊婦  
方法：妊娠届出書とアンケートを提出の上、面談を実施し、母子健康手帳を交付します。  
日時：月～金曜日(祝日・年末年始を除く)  
午前8時30分～午後4時30分  
会場：保健福祉センター 1階  
持ち物：妊娠届出書、マイナンバーカード又は個人番号付き住民票、外国籍の方は在留カード、「妊婦のための支援給付」申請のための、振込先のわかるもの

## 乳児健康診査

乳児期の成長発達を確認する重要な健康診査です。対象期間に委託医療機関へ予約をし、必ず受診してください。  
持ち物：母子健康手帳、受診票、こども医療費受給者証、保険情報登録済みのマイナンバーカード又は健康保険の資格情報のお知らせ  
【1か月児健康診査】  
対象：生後27日～生後6週間まで  
【4か月児健康診査】  
対象：生後4か月～6か月になる前日まで  
【10か月児健康診査】  
対象：生後10か月～1歳になる前日まで

## こども健康相談

3歳までのお子さんを対象とした健康相談です。お子さんの発育・発達・食事等について個別で相談ができます。身体測定だけでも行えます。  
時間：9:30～11:00(1人15分ずつ予約制)  
会場：保健福祉センター 2階 健診室  
持ち物：母子健康手帳  
日程：5月26日(火)、7月28日(火)、9月29日(火)、11月24日(火)、令和9年1月26日(火)、3月23日(火)

場所：保健福祉センター内健康こども課  
時間：月～金 8:30～17:15  
(祝日・年末年始は除く)

## こども家庭センターをご利用ください。

妊娠中や子育て中には大変なことや不安なこともたくさんあるでしょう。でも大丈夫、一人で悩まないで！「森町こども家庭センター」では、妊産婦や子育て世帯、18歳までのこどもを対象に様々な相談に応じ、安心子育てをサポートします。どうぞ、お気軽にご相談ください。



## スポーツ情報 Sport information



### 第16回世界相撲大会白鵬杯

開催日 令和8年2月7日(土)、  
2月8日(日)

ところ TOYOTA ARENA TOKYO

成績 中学生女子重量級  
準優勝

選手 堀野実玖(森中1年)





## おすすめ料理を紹介しています!

「食推協」という名称で活動しています。私達は、森町健康づくり食生活推進協議会を略して、広報もりまちの名物コーナー「森のレシピ」では、旬の食材や地場産品など、身近にあるもので、簡単に作れるメニューを毎月紹介しています。

食推協の会員は、研修会で学んだ調理技術や健康・食に関する知識を、家庭や周りの方に伝えたり、親子料理教室や生活習慣病予防セミナー等の行事で生かし、町民の健康づくりのサポートをしています。

活動を通して、心豊かに食を楽しみ、暮らしの多様性に寄り添いながら、地域の味と伝統を守り、食の力で地域をより豊かにすることに挑戦しています。

これからも、思わず作りたくなる、食べたくなるメニューを紹介していきます。

★新規会員募集中★

問：役場健康こども課 055-6630



## レタスの外葉が主役に！食品ロス削減！

町の特産レタスを使った、寒い季節にぴったりの食推協おすすめレシピです。

捨ててしまいがちな外葉も、煮ることでやわらかくなり、しゃきっと、とろっとした外葉ならではの食感が楽しめます。ご家庭でもぜひお試しください。

※レタスの湯通しは電子レンジでもOK。500Wで約2分が目安です。

毎月19日は  
**食育の日**  
です

食推協  
おすすめ  
メニュー♪

# 森のレシピ

「私たちの健康は私たちの手で」をキャッチフレーズに、食生活の改善と健康づくりにつながる活動に取り組んでいます。

## 森町健康づくり食生活推進協議会

会長 奥宮幸子さん(城下)

発 足：昭和52年4月(活動歴48年)

会員数：33人(男性6人、女性27人)



新たな取組として、集団健診で野菜摂取量測定を行いました。

### 外葉を使用したロールレタス(4個分)

(1人分)約245キロカロリー タンパク質17.9g 脂質14.5g  
炭水化物11.3g 食塩1.6g



#### 材料

レタス……………8枚(二重)	水……………400ml	} B
玉ねぎ……………1/2個	カットマト缶……………1缶	
しいたけ……………1個	塩……………小さじ1	
バター……………10g	こしょう……………少々	
鶏挽肉……………320g		
パン粉……………大さじ4	パスタ……………4本	} A
牛乳……………大さじ2	パセリ(お好みで)…適量	
卵……………1個		



#### 作り方

- 1 大きめの鍋に湯を沸かし、レタスの葉を1枚ずつさっと茹でて冷水にとり、水気を切る。
- 2 玉ねぎとしいたけをみじん切りにし、バターでしんなりするまで炒め、粗熱をとる。
- 3 鶏挽肉に2とAを入れて粘り気がでるまで練り合わせ、4等分にして楕円形に成形する。
- 4 レタスで、3をひとつずつ巻き、巻き終わりをパスタでとめる。
- 5 鍋に4とBを入れて火にかけ、沸騰したら弱火で15分煮込み、仕上げにパセリを散らす。



## 多職種合同カンファレンス開催

2月20日、森町家庭医療クリニック会議室で令和7年度2回目の多職種合同カンファレンスを開催しました。今年度はテーマを「地域の災害対策について考えよう」と掲げ、地域が直面する可能性のある災害に対する理解を深め、地域全体が協力し合うことで災害への備えを強化する目的で研修や講演を行ってきました。

当日は森町の医療・介護機関、行政、住民らが参加し、災害時に安全避難するためのハザードマップを確認し避難行動について学びました。また、災害動画を視聴して災害へのイメージを高め、互いの災害対策について協議を行いました。

地域で行う災害研修は、災害時の適切な対応を理解し、協力して地域を支えるための大切な活動であると再認識することができました。

## 「もしも」の瞬間に備えて

1月28日と2月5日に、袋井消防森分署の方々を講師にお迎えし、BLS(一次救命処置)研修を実施しました。事務部門を含む全職員が参加し、シミュレーターを用いた実技訓練を行いました。救急隊と連携し、緊急事態に迅速かつ適切に対応できるよう、継続的なトレーニングを積み重ねてまいります。



## ＋ 森町地域包括ケア講座 No.32



### テニス肘(上腕骨外側上顆炎) テニスをやらなくてもなります

テニス肘は、肘の外側から前腕にかけて痛みが生じる病気で、テニスをしない方にもよく起こります。物をつかんで手首をそり返す、ドアノブを回す、タオルを絞るなどの動作で痛みが出ますが、安静にしているときは痛みが出る事はほぼありません。原因は、手首や指を伸ばす筋肉の付け根(腱)が使いすぎで損傷し、炎症が生じる事によるものです。多くは時間とともに改善し、まずは「痛みを増やす動作を減らす」「ストレッチや軽い筋力トレーニング」「湿布や内服」「肘バンド」などの保存療法を行います。強い痛みが続く場合はステロイドの注射を行うことがあります。あくまでもステロイド注射は

炎症を抑え、痛みを改善させるものであり、損傷された腱を治すものではありません。そのため注射で痛みが良くなっても、手首を酷使すればすぐに再発します。しびれや強い腫れ、外傷後の痛みがある場合は別の病気の可能性もあるため医療機関を受診してください。





# 子育てコーナー

令和8年度  
すくすくクラブ・のびのびクラブ参加者募集!

森町子育て支援センターでは、親子ふれあい遊びや季節の製作・子育てに役立つお話など、1年を通してお子さんの成長と一緒に楽しむ行事を開催しています。



- すくすくクラブ**(1歳になる子の活動)  
対象：令和7年4月2日～令和8年4月1日  
生まれの乳幼児とその保護者(森町在住の方)
- のびのびクラブ**(2歳になる子の活動)  
対象：令和6年4月2日～令和7年4月1日  
生まれの幼児とその保護者(森町在住の方)

毎月1回 木曜日 午前10時～11時  
場所：森町保健福祉センター2階 機能回復訓練室  
日程は、町内回覧・おたよりにてお知らせします。  
詳しくは下記へお問合せください。 おたよりはこちらから⇒



**問** 森町子育て支援センター(森町児童館併設)  
☎0538-85-2839

## 健康・医療 4月

健診・講座・講演会など

- 頭の元気度測定日  
とき 30日(木)  
9:00～15:00(要予約)
- 所 保健福祉センター
- 問・申 森町地域包括支援センター  
☎85-6341

## 時間外の窓口開庁 4月

- 開庁日時  
・住民生活課  
1日(水)、8日(水)、15日(水)、  
22日(水)19:00まで  
戸籍・住民票・印鑑証明書・旅券・  
マイナンバーカードの交付など  
※転入・転出などの住所異動の手続・旅  
券の申請はできません。  
※旅券の交付は18:45までに受付を済ま  
せてください。
- 問 役場住民生活課  
☎85-6312

## 納税など 4月

(納期限4月30日)  
介護保険料(普通徴収)…第1期分

## 催し 4月

- 町並みと蔵展  
とき 4日(土)、5日(日)  
所 城下地区  
問 遠州木三の里連  
☎090-1472-6189
- 天宮神社十二段舞楽奉納  
とき 4日(土)、5日(日)  
問 天宮神社  
☎85-5544
- 小國神社十二段舞楽奉納  
とき 18日(土)、19日(日)  
問 小國神社  
☎89-7302
- 森のKトラ市  
とき 19日(日)9:30～12:00  
所 役場前西側駐車場  
問 森の軽トラ市実行委員会  
(商工会内)  
☎85-3126



### ミキホール公演ガイド

**相川七瀬 30th Anniversary LIVE 2026**

6/7日 開場 15:30 開演 16:00  
一般 7,500円  
友の会 7,000円  
会場：森町文化会館 大ホール《全席指定》  
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催：森町ミキホール文化振興会

チケット販売所 森町文化会館、袋井市月見の里学遊館、磐田市市民文化会館[かたりあ]、  
磐田市情報館(ららぽーと磐田1F)、兵藤楽器店掛川店  
アクトシティチケットセンター、チケットぴあ Pコード[320-615]10:00～

問 森町文化会館 ☎85-1111  
※月曜休館(月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日)  
HP <https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/bunka>

好評販売中

チケットぴあ

### 森町体験の里アクティ

**指定管理者変更に伴う一時休業と体験メニュー終了のお知らせ**

令和8年4月1日からの指定管理者変更に伴い、施設メンテナンス及び引き継ぎのため、下記のとおり一時休業させていただきます。  
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

■休業期間について  
令和8年3月16日(月)～未定  
・最終営業日：令和8年3月15日(日)  
・営業再開の日程につきましては、決まり次第、ホームページ等で改めてご案内いたします。

問 アクティ森 ☎85-0115(水曜定休)

**相談 4月**

- **人権相談** 所 町 問 住  
9日(木) 13:00~15:00
- **年金相談(要予約)** 所 保  
8日(水)  
10:00~12:00、13:00~15:00  
問 掛川年金事務所 ☎0537-21-5524
- **心配ごと相談** 所 保 問 社  
6日(月)、20日(月) 9:00~12:00
- **成年後見制度相談所(要予約)** 所 保 問 社  
7日(火) 13:30~16:00
- **障がい等地域生活相談室(要予約)(知的・発達障がい)** 所 保 問 福  
10日(金)、24日(金)  
9:00~12:00、13:00~16:00
- **消費生活相談**  
水曜日は消費生活相談員駐在  
平日 8:30~17:15  
所・問 役場産業課 ☎85-6319
- **暮らしの何でも相談(電話相談)**  
平日 9:00~17:00  
ライフサポートセンター中東遠事務所  
☎33-3715

所 町 町民生活センター	問 住 役場住民生活課 ☎85-6312
保 保健福祉センター	福 役場福祉課 ☎85-1800
	社 社会福祉協議会 ☎85-5769

**子育て 4月**

**健診・相談**  
所 保健福祉センター  
問 役場健康こども課  
☎86-6330

- **予防接種のしおり交付**  
7日(火) 9:15~9:30受付
- **6か月児相談**  
15日(水) 9:00~9:30受付
- **1歳6か月児健康診査**  
8日(水) 13:00~13:30受付
- **2歳児相談**  
22日(水) 9:00~9:30受付

子育て応援サイト  
「もりっこ」▶



**児童館・子育て支援センター情報**  
☎85-2839 月曜日休館

- **子育て相談日**  
8日(水) 9:00~16:00
- **森のくまさん広場**  
8日(水)、15日(水) 10:30~
- **おはなしぶんこ**  
11日(土)、25日(土)  
10:30~11:00
- **絵手紙教室**  
11日(土) 14:30~15:00
- **すくすくクラブ**  
16日(木) 10:00~11:00
- **高校生と遊ぼう**  
18日(土) 10:00~12:00
- **作ってみよう**  
21日(火)~26日(日)  
9:00~16:00
- **森のコアラ広場**  
22日(水) 10:00~11:20  
園田総合センター
- **のびのびクラブ**  
23日(木) 10:00~11:00
- **赤ちゃんと一緒に**  
28日(火) 10:00~11:30

**図書館 インフォメーション 2026年本屋大賞ノミネート作**  
◎大賞は4月9日(木)に発表予定です。



「暁星」  
湊 かなえ



「ありが」  
瀬尾 まいこ



「イン・ザ・メガチャーチ」  
朝井 リョウ



「失われた貌」  
櫻田 智也



「エピクロスの処方箋」  
夏川 草介



「殺し屋の営業術」  
野宮 有



「さよならジャバウォック」  
伊坂 幸太郎



「熟柿」  
佐藤 正午



「探偵小石は恋しない」  
森 バジル



「PRIZE」  
村山 由佳

問 森町立図書館 ☎85-1113 (9:00~17:00 水曜のみ19:00まで月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日

**軽自動車税(種別割)の減免制度について**

心身に障害がある人のために使用する車両は、一定の要件を満たせば、軽自動車税(種別割)の減免を受けられます。

**◎初めての申請**

減免措置が適用されるか否かを確認しますので、申請に必要な書類をご用意の上、ご来庁ください。

**◎継続申請**

3月下旬に申請書を送付しますので、必要な書類とともに提出してください。

車両の買い替えや定置場の変更等、減免を受けていた車両に異動があった場合は、改めて新規申請が必要です。また、障害者手帳の等級変更等があった場合、減免の対象外となる場合があります。

- ・ **申請期間** 3月23日(月)から5月25日(月)
- ・ **申請場所** 森町役場税務課窓口(代理申請可)

**・申請に必要な書類**

減免申請書(窓口で配布、HPからダウンロード可)

障害者手帳の原本(継続申請の場合は写しでも可)

運転免許証(表裏の写し)

※免許情報記録個人カード(マイナ免許証)のみ所有している場合は、免許情報記録の番号、運転免許の取得年月日、運転免許証又は免許情報記録の有効期限、運転免許の種類及び条件が分かる部分の写し

車検証の写し(電子車検証の場合は、自動車検査証記録事項のコピー)

**・その他**

対象となる障害の区分や等級など、ご不明な点はお問い合わせください。

**問・申** 役場税務課町民税係  
☎85-6308

**入学通知書は届きましたか?**

森町教育委員会では、今春、小・中学校へ入学される児童・生徒の皆さんに、入学通知書を発送しました。

該当者でまだ通知が届いていない方は、下記までご連絡ください。

**問** 教育委員会学校教育課学校管理係  
☎85-1112

**精神保健福祉総合相談**

西部健康福祉センターでは、専門医による精神保健福祉総合相談を行っています。

**と き** 4月16日(木)  
9:30~11:30

**と ころ** 中遠総合庁舎西館2階福祉課  
(磐田市見付3599-4)

**内 容** 心の健康や受診、社会復帰に関する相談、アルコール、思春期、青年期および認知症等についての専門医による個別相談

**申込方法** 完全予約制。相談日の1週間前までに電話で予約

**問・申** 静岡県西部健康福祉センター福祉課  
☎37-2252

**静岡ブルーレヴズ 森町民無料招待**

森町民を対象に静岡ブルーレヴズのホームゲームに無料招待します。

**対象者** 町内にお住まいの方

**試合日** 4月18日(土)  
14:30キックオフ

**会 場** エコパスタジアム

**定 員** 200組400名(抽選)

**申込期間** 3月16日(月)12:00 ~ 4月12日(日)23:59

※申込みにはCLUB REVS無料会員登録が必要です。

申込フォーム ▶



ホームページ ▶



**問** 静岡ブルーレヴズ チケット・ファンクラブ事務局

☎050-3354-0315

受付時間10:00~18:00

(平日・ホームゲーム開催日)

**令和8年4月分から特別児童扶養手当などの支給額を改定します。**

種類		改定前	改定後
特別児童扶養手当	1級	56,800円	58,450円
	2級	37,830円	38,930円
特別障害者手当		29,590円	30,450円
障害児福祉手当		16,100円	16,560円
経過的福祉手当		16,100円	16,560円

**問** 役場福祉課地域福祉係  
☎85-1800

**宣誓式の公開について**

東海アクシス看護専門学校に関心を持ってもらうとともに、受験の参考にしていただくため、周辺市町在住の方を対象に宣誓式を公開します。

**と き** 5月10日(日)  
10:00~11:15

**と ころ** 東海アクシス看護専門学校 体育館

※小学生、乳幼児の同伴は不可

**制限事項** 写真撮影及び式典中の席の移動、私語及び携帯電話の使用は厳禁  
一般観覧者受付時間  
9:20(学生ホール入口に集合)

**申込方法** ホームページの宣誓式専用申込フォームから申込(参加する方全員についての申込が必要)

**申込期間** 4月14日(火)~4月27日(月)

**申込案内** 5月1日(金)頃発送の案内文書を確認

**問** 東海アクシス看護専門学校 総務課

☎43-8111

**国民年金保険料の免除・納付猶予申請・学生納付特例制度について**

**問** 掛川年金事務所 役場住民生活課国保年金係  
☎0537-21-5524  
☎85-6313

令和8年度の国民年金保険料は17,920円です。保険料の納付方法は、月々の現金納付より便利でお得な「前納制度」や「口座振替の早割制度」もありますのでご利用ください。

なお、保険料の納付が困難な場合、申請により保険料の納付が免除・猶予となる制度があります。

**①保険料免除制度**

全額、3/4、半額、1/4免除の4段階があり、所得により判定

**②保険料納付猶予制度**

20歳~50歳未満が対象。本人と配偶者の所得により判定

**③学生納付特例制度**

20歳以上の学生が対象。申請により、在学中の保険料が猶予

制度	対象期間	受付期間
①	令和8年7月~令和9年6月	令和8年7月から
②		
③	令和8年4月~令和9年3月	令和8年4月から

※この期間以外に2年間遡って免除の申請をすることが可能

## 中学生の「新しい放課後」が始まります。 「Mori・Asahiクラブ」参加者募集！

～ 9月の地域クラブ活動スタートに向け、4月からひと足お先に参加できます！～

### ■ 「Mori・Asahiクラブ」とは

中学校部活動の地域展開に向けた取組として、4月から8月までスポーツ系と文化系合わせて全10種目の「Mori・Asahiクラブ」を実施します。今回実施する各種目が9月以降は地域クラブとなり継続して活動する予定です。将来にわたり、子どもたちがスポーツや文化芸術活動に親しめる環境をつくり、地域への円滑な移行と活動機会の確保を目指します。

#### 【実施期間】

#### 【活動日時】

令和8年4月～8月 水曜日 15:30～17:00

#### 【会場・参加費など】

詳細は、下記QRコード(町ホームページ)をご確認ください。



### ■ どんなクラブがあるの？

スポーツ系も文化系も!全10種目を用意!

専門的な指導や他校の生徒との交流など、新しい体験が待っています。

#### 【スポーツ系の種目】 【文化系の種目】

- バドミントン
- 軟式野球
- サッカー
- 弓道
- ヨガ
- 英会話
- 箏(こと)
- 美術・イラスト
- 百人一首・かるた
- 合唱・コーラス(New)

### ■ 募集要項

#### 【対象】

令和8年度に小学6年生と中学生になる  
町内在住の皆さん

#### 【申込期間】

3月10日(火)～3月31日(火)

#### 【申込方法】

右記QRコード(町ホームページ)の  
Webフォームからお申し込みください。  
※必ず保護者の方がご入力ください。



### ■ お問い合わせ先

「Mori・Asahiクラブ」事務局  
森町教育委員会 社会教育課  
☎85-1112

「Mori・Asahiクラブ」について→  
(町ホームページ)



※本事業は内容が変更となる場合があります。



森町役場

静岡県森町

# 令和9年度入庁職員採用

公務員になって、  
一緒に森町の未来をつくりませんか。



## 募集職種

行政事務・土木技術・保健師・幼稚園教諭

## 申込期間

3月1日(日)～4月12日(日)

## 採用試験スケジュール

一次試験：4月25日(土) 二次試験：5月23日(土)

## 採用時期

令和9年4月1日(木)

## 申込先・採用案内



又は「森町採用試験」と  
検索してください。

森町採用試験



採用専用ページから、  
先輩職員のインタビューや  
森町のことがわかる記事・  
動画を見ることができます。



問 役場総務課職員係 ☎85-6301